

④再処理施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)				合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶	アスファルト 固化体	プラスチック 固化体	その他の種類 (本相当) *1		
日本原子力研究開発機構 再処理施設	前年度末の保管量	32,015	29,967	1,812	12,601	76,395	92,140
	当該年度の発生量	137	0	0	164	301	
	当該年度の減少量	176	0	0	0	176	
	年度末の保管量	31,976	29,967	1,812	12,765	76,520	
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	前年度末の保管量	17,380			24,459	41,839	88,680
	当該年度の発生量	660			4,312	4,972	
	当該年度の減少量	1,152			2,820	3,972	
	年度末の保管量	16,888			25,951	42,839	

*24

*25

施設名		低レベル放射 性固体廃棄物 (本)	高レベル放射性固体廃棄物 (本相当) *1			合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		せん断被覆片等	使用済 フィルタ等	試料ビン等			
日本原子力研究開発機構 再処理施設	当該年度の発生量		37	0	4	41	10,320
	当該年度の減少量		0	0	0	0	
	年度末の保管量		5,059	315	1,380	6,754	
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	0				0	2,000
	当該年度の減少量	0				0	
	年度末の保管量	219				219	

*26

ii) 放射性液体廃棄物

施設名		*27 ガラス 固化体 (本)	低レベル放射性液体廃棄物 (m ³)			高レベル 放射性液体 廃棄物 (m ³)
			低放射性 濃縮廃液	スラッジ	廃溶媒	
日本原子力研究開発機構 再処理施設	当該年度の発生量	16	5	0	0	0
	当該年度の減少量	0	0	0	0	8
	年度末の保管量	272	*28 2,980	1,160	*29 100	*30 373
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)	当該年度の発生量	0				
	当該年度の減少量	0				
	年度末の保管量	346				

*24: 廃樹脂及び廃スラッジ、チャンネルボックス及びバーナブルポイズン、使用済フィルタ、試料ビン等を含む。

*25: 貯蔵設備容量には、廃樹脂貯槽(約190m³×3基、約80m³×2基、約120m³×1基)分の4,250本相当分を含む。

*26: せん断被覆片等は1,000^{1/2}ドラム。

*27: 日本原子力研究開発機構 再処理施設のガラス固化体は120^{1/2}容器。

日本原燃(株) 再処理事業所(再処理施設)のガラス固化体は高さ約1,340mm、外径約430mmの容器。

*28: 計器補正による増容13m³。

*29: 計器補正による減容1m³。

*30: 自然蒸発による減容6m³。

⑤ 廃棄物埋設施設、廃棄物管理施設

i) 放射性固体廃棄物

施設名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)			合計 (本相当) *1	貯蔵設備 容量 (本相当)
		ドラム缶	アスファルト 固化体	その他の種類 (本相当) *1		
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (廃棄物埋設施設)	前年度末の保管量	0	—	0	0	80
	当該年度の発生量	0	—	0	0	
	当該年度の減少量	0	—	0	0	
	年度末の保管量	0	—	0	0	
日本原燃(株) 再処理事業所 (廃棄物管理施設)	前年度末の保管量	0	—	836	836	1,200
	当該年度の発生量	0	—	60	60	
	当該年度の減少量	0	—	0	0	
	年度末の保管量	0	—	896	896	
日本原子力研究開発機構 廃棄物埋設施設	前年度末の保管量	—	—	—	—	—
	当該年度の発生量	—	—	—	—	
	当該年度の減少量	—	—	—	—	
	年度末の保管量	—	—	—	—	
日本原子力研究開発機構 廃棄物管理施設	前年度末の保管量	(886) 17,973	(0) 540	(42) 11,866	(928) 30,379	42,795
	当該年度の発生量	(39) 193	(0) 0	(0) 6	(39) 199	
	当該年度の減少量	0	0	0	0	
	年度末の保管量	(925) 18,166	(0) 540	(42) 11,872	(967) 30,578	

*31

*32

*33

ii) 放射性液体廃棄物

施設名		低レベル 放射性液体 廃棄物 (m ³)
日本原燃(株) 濃縮・埋設事業所 (廃棄物埋設施設)	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—
日本原燃(株) 再処理事業所 (廃棄物管理施設)	当該年度の発生量	0.06
	当該年度の減少量	0.00
	年度末の保管量	2.68
日本原子力研究開発機構 廃棄物埋設施設	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—
日本原子力研究開発機構 廃棄物管理施設	当該年度の発生量	—
	当該年度の減少量	—
	年度末の保管量	—

*31：放射性固体廃棄物の発生はない。

JPDRの解体に伴う固体廃棄物約1,670トンが埋設されている。埋設完了。

*32：発生量及び貯蔵量、貯蔵容量は、廃棄物埋設施設及び廃棄物管理施設用を含む。

*33：()内の数値は当該施設からの発生量で下段の数値の内数。下段の数値は廃棄物管理施設での管理量合計を示す。